

ニューズレター No.22

日本リメディアル教育学会 (JADE)

<http://www.remedial.jp/> 発行人 小野博

2009 (平成 21) 年 6 月 26 日発行

締め切り迫る

JADE 第 5 回全国大会 (千歳科学技術大学) 発表の申し込み締め切りは 6 月 30 日 24 時です。以下の URL で申し込んで下さい。

<http://www.remedial.jp/21conference-announcement-form.html>

前夜祭のお知らせ

9 月 1 日, 2 日に開催する今年度の JADE 全国大会の前日に宿泊を伴うティーチ・インを学会本部主催で実施します。

今年度の会場は千歳市郊外の有名な温泉「ユンニの湯」<http://www.yunni-spa.com/> です。大学及び企業の賛助会員に積極的に参加していただけるよう「これからのリメディアル教育における学会・大学・企業の役割と連携」をテーマに、「本音の論議」を重ね、参加者に実質的に役立つ情報やノウハウお持ち帰りいただくのが目標です。

テーマ 「これからのリメディアル教育における学会・大学・企業の役割と連携」

司 会 酒井 志延 (千葉商科大学)

講 師 基礎科目担当教員代表 鷲北貴史 (LEC 東京リカールイト大学), 学習支援センター代表 小川洋 (聖学院大学), 大学・企業担当者 (各人 5~10 分のご提言)

会場 : ユンニの湯 夕張郡由仁町伏見 122
TEL: 0123-83-3800

日時 : 8 月 31 日 (月)

10 : 45 千歳空港へ集合

11 : 00 貸し切りバスにて千歳空港出発

11 : 30 温泉到着後の 2 つのプログラム

・ **ゴルフコース** : 午後 ユニ東部 GC にて格安ゴルフをお世話します。

・ **温泉コース** : ゆにガーデン、温泉などをご満喫下さい。

16 : 30~18 : 00 ティーチ・イン

18 : 30~20 : 30 懇親会

9 月 1 日 (火)

10 : 30 全国大会会場への貸し切りバス

参加費用 : 宿泊 (2 食付) の場合 12,500 円

ゴルフ参加希望の方 18,000 円

(宿泊付ゴルフパックを利用)

なお、理事・監事の皆様は 12 : 00~16 : 00 の間、理事会にご出席下さい。

申し込み : ono@nime.ac.jp 参加者氏名、所属をつけてメールでお申し込み下さい。詳しい資料をお送りします。千歳空港発のバスの時間 (11 : 00 発、15 : 00 発) の希望、ゴルフの希望を書いてください。

シンポジウムの追加

全国大会の自律・英語部会で、シンポジウムが追加になりました。

タイトル : 「学生の学習意欲と学習効果を高める授業とは ー授業観察シートと授業改善の手引書の活用の可能性ー」

シンポジスト : 村上裕美 (関西外国語大学) 笹井悦子 (桃山学院大学), 東郷多津 (京都ノートルダム女子大学)

概要 : 高等教育機関において FD 研究が取り入れられつつあるが、各大学において取り組みは様々である。リメディアル教育の視点に立ち、学生の学習意欲低下や学習に対する不安を教員が授業でいかに取り除き、学習環境を整え、内的学習刺激を与える授業運営を可能にするかは学習効果に欠かせない重要な要因のひとつと考えられる。教員の授業力、学生の意欲、使用する教材などが総合的な学習効果を生み出すが、教員の授業力については個人ではなかなか改善しにくい問題である。そこで、学生の現状を的確に捉え、学生の学習

意欲を喚起し学習効果を少しでも高める授業をいかに提供するかが課題である。

本研究は、学生を理解しつつ、教員も学生も満足のできる授業実現の可能性を高めることに寄与することを目指している。また、高等教育のみならず、小・中・高等学校で盛んに実施されている授業研究や教員養成課程、さらに教員免許更新制にともなう授業力診断など幅広く使用できる可能性を示唆できるものと考えている。

本シンポジウムでは、1) 学生の目線からみた授業と教師像について考察し、2) その視点から考案した授業観察シートと授業改善のための手引書について紹介する。また、3) speaking の授業に特化した授業診断シートと改善のための手引書も紹介し、それらの有効性について参加者と意見交換を行い、新たな改善点の考察に繋げていきたい。

PCカンファレンス

本学会が後援する大会です。

2009 PC Conference

テーマ「変わる社会 変わる学び 変わるコンピュータ — 産官学民際連携 ネットワークの探求 —」

【実施日時】 2009年8月9日(日)～11日(火) (プレ企画8月8日)

【開催場所】 愛媛大学 城北キャンパス (〒790-8577 松山市文京町3番)

【主催】 CIEC (コンピュータ利用教育協議会) / 全国大学生生活協同組合連合会

【後援】 愛媛大学, 文部科学省, 愛媛県教育委員会, 松山市教育委員会, 愛媛新聞社, NHK 松山放送局
社団法人私立大学情報教育協会, 社団法人情報処理学会, 日本教育工学会, JADE

【参加費※CD版論文集付】 学生・院生: 1,500円 (当日2,500円) 一般:

5,000円 (当日6,000円)

レセプション: 5,000円

<8月9日(日)>

【基調講演1】

「持続可能な社会づくりに果たすICTの役割」

小林 修 愛媛大学農学部森林教育講師, 博士(農学) / 愛媛大学環境ESDプロジェクトマネージャー

【基調講演2】

「教育イノベーションの俯瞰図 — 従来モデルを再吟味し, 新規モデルを探索する —」

妹尾 堅一郎 CIEC 会長 東京大学特任教授

【シンポジウム1】

産官学民連携による“実践的”な学び — 大学における「ソフト・スキル教育」の意味を考える —

【シンポジウム2】

デジタルネイティブが学ぶ『情報』

【分科会 ポスターセッション】 54本発表

<8月10日(月)>

【分科会 口頭発表】 109本発表

<8月11日(火)>

【セミナー 1】 新学習指導要領における情報モラル教育

【セミナー 2】 e-ラーニングによるリメディアル教育の展開

【セミナー 3+セミナー 5】 学生の情報教育に対する意識はなぜ変化したのか

— 教科「情報」履修状況調査報告から —

【セミナー 4】 セカンドライフの可能性を探る — e まつやま最先端情報技術研究会の取り組み —

【セミナー 6】 『コンピュータ&エデュケーション』をより良くするために — 論文の書き方, リサーチの方法 —
詳細は下記からご覧いただけます。

<http://www.ciec.or.jp/event/2009/>